

# 令和7年度 市川市立中国分小学校 学校経営案

## I 学校教育目標

笑顔のあふれる 中国分小  
～心豊かで活力のある児童の育成～

## 2 育てたい子ども像

- (1) 自分と友だちのよさを見つけ、大切にする子ども
- (2) 友だちや家族、地域の方と協働して学ぶ子ども
- (3) 食や防災、安全の大切さを知り、体を動かすこと楽しむ子ども
- (4) 中国分の地域について学び、発信していく子ども

## 3 具体的な教育方針

◎深い児童理解に基づく教育活動の実践

### (1) 豊かな心の育成

- ・深い児童理解をベースに中国分小5つのやくそくも活用して生徒指導を実施する。

#### 中国分小5つのやくそく

- |                       |        |
|-----------------------|--------|
| 1 気持ちのよい挨拶をしよう        | (人間関係) |
| 2 場に応じたていねいな言葉づかいをしよう | (品位)   |
| 3 時間を守って過ごそう          | (規範意識) |
| 4 こまっている人をたすけよう       | (思いやり) |
| 5 ありがとうを伝えよう          | (感謝)   |

### (2) 確かな学力の育成

- ・「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的充実
- ・なかこく10の指標を活用した授業改善

#### なかこく10の指標

- |  |
|--|
| 1 学校教育目標や「育てたい子ども像」をふまえた学習活動になっているか。               |
| 2 ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業や学習環境になっているか。               |
| 3 この時間に何を学ぶか、どのような力をつけるかなどねらいがはっきりしていたか。           |
| 4 適切な学習の進め方や、時間配分はできていたか。                          |
| 5 ていねいでわかりやすい発問や問い合わせによって、話し合い活動など子どもたちの交流はできていたか。 |
| 6 一人一人に応じた配慮や指導・支援はできていたか。                         |
| 7 教科の特色を生かして学習の形態を工夫したか。                           |
| 8 1時間の授業評価の把握に努めたか。                                |
| 9 板書はていねいでわかりやすく書かれていたか。                           |
| 10 子どもの発言やつぶやきを聞き逃さず、ていねいに対応していたか。                 |

### (3) 健やかな体の育成

- ・体育授業の充実に加え、「わくわくタイム」等を活かした個々の子どもの状況にあった体力の向上
- ・意図的計画的な安全教育、防災教育の実践
- ・給食指導、家庭科や総合的な学習の時間を活用した食育の実施

### (4) 信頼される学校づくり

- ・PTA、地域との協働による活動の推進（秋まつり・風の会・見守り活動の実施等）
- ・学校支援ボランティア等の地域の教育力を活用し、開かれた特色ある学校づくりを推進する。
- ・学校評価を活用しPDCAサイクルにより、学校運営の充実を図る。
- ・学校情報の公開を積極的に行う。（各種たより、HP、ブログの更新等）